放課後等デイサービス

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひふみ長野若槻教室			
○保護者評価実施期間	2026年　10月　5日	～	2026年　10月　23日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	16	（回答者数）	14
○従業者評価実施期間	2026年　10月　5日	～	2026年　10月　16日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　11月　4日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職（保育士）を配置しています	専門職の視点で、個別及び集団支援を行うことができています。	活動プログラムを工夫していくことで、集団、個々とそれぞれに合わせた対応をしていきます。
2	充実した活動支援プログラムの提案ができています。	５領域を踏まえて、個別支援計画から支援記録へ落とし込むことで、一人ひとりの発達、現在の状況に踏まえた関わりができるようにスタッフへの周知を行いながら支援を行っています。	学校等の連携を図り、職員の方との情報共有をしていきながら、一人ひとりの子どもに対して一貫した支援、サポートができるようにしていきます。
3	ご家族へのサポート	電話やメール等での相談があった場合には、時間調整を行いながら、ご家族の思いに寄り添い、一緒に方向性を導きだせるように面談等を行っています。 利用日以外での対応等も、出来る限りの中で調整しながら対応しています。	親子の時間、親御さん同士の交流の時間を計画していく中で、様々なご意見を聞きながら、安心して子育てができる環境を整えていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの確保	利用日によっては、活動スペースが制限されてしまう場面もあります。	利用児童、一人ひとりに寄り添いながら、共同で使う活動スペースの利用方法や確保を行いながら、楽しめる玩具等を充実していきます。
2	書類等における業務について得意不得意があり、時に支障をきたすことがある	できるかぎり作業を分担して確認はしているものの、それぞれの得意不得意において時間がかかってしまうことがあります。	作業効率を図るために今後も、それぞれの強みを生かした分担をしていくことで、療育時間をしっかりと作り支援をしていきます。
3			